

附属機関等会議録

令和 4 年 12 月 23 日

会 議 の 名 称	令和 4 年度第 2 回島田市地域公共交通会議
開 催 日 時	午後 2 時 0 0 分から 令和 4 年 12 月 20 日 午後 3 時 3 0 分まで
開 催 場 所	島田市民総合施設プラザおおるり第 1 多目的室
会 議 の 議 題	島田市自主運行バスの運行に必要な事項の協議 等
会議の公開又は全部若しくは一部の非公開の別	公開 ・ 非公開（全部・一部）
会議の全部又は一部の非公開の理由	
公開の場合の傍聴人の数	0 人
出席者の氏名等	別紙出席名簿による
会 議 の 結 果	<p>報告事項</p> <p>(1) 地域公共交通計画策定事業の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員からの意見 <p>（石川委員）市民の外出先はどこからどこへ移動しているかを整理することが大切であるため、行先だけでなく、出発地も併せて整理してほしい。特に公共交通は高齢者が良く利用するので、年齢別で整理されると良いと考える。</p> <p>キャッシュレス導入、ダイヤの分かりやすさ等に対しては、デジタル活用の検討が大事だと考える。</p> <p>市民アンケート調査で「運賃負担に対する感覚」を聞いているが、これに関連して発言したい。公共交通はヘビーユーザーによる利用が多いため、ヘビーユーザー向けの運賃施策を検討してはどうか</p> <p>→（事務局回答）御意見ありがとうございます。計画策定に際し取り入れていきたい。今回のアンケートからは細かい出発地はわからないが、回答者のおおまかな居住地域別の分析は可</p>

能である。また、年齢別の分析も可能である。
(原田委員) 市民アンケートでは市民全体の要望が良く把握できている。それと合わせて、高齢者などの個別具体の実情や要望を把握することも重要であると思うが、今後、そのような調査を実施する予定はあるか。

→ (事務局回答) 個別の調査は今のところ予定はないが、高齢者施設や通いの場などへの移動手段などについて、所管課と連携して情報を集めていきたい。

協議事項

(1) 令和5年度島田市バス路線の運行方針(案)について

・委員からの意見なし。

原案のとおり承認された。

(2) 静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価基準に基づく協議について

・委員からの意見

(石川委員) しずてつジャストライン株式会社の評価シート(資料p22~25)について、計画値に対して下回った要因、上回った要因を教えてください。

→ (吉林代理回答) 計画値よりも下回った要因としては、系統が走っている時間帯が影響していると考えている。静波海岸入口~島田駅前の系統は朝早い時間と夜遅い時間に運行しており、当該時間帯の利用率が減少している。また、全体として公共交通利用を控えていることも影響していると考えられる。増えている要因としては、病院に接続していることが影響していると感じている。コロナ禍においても通院回数は影響が出にくい。

原案のとおり承認された。

	<p>(3) 中部運輸局における地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員からの意見なし。 <p>原案のとおり承認された。</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員からの意見 (長屋委員) 新たな視点として、観光資源を活用した“稼げるバス路線”を考えてはどうか。その検討に向けて、観光客の移動ニーズを把握してはどうか。 <p>→ (事務局回答) ありがとうございます。基本的には生活交通をメインに考えているが、観光の需要も調査し考慮していきたい。</p> <p style="text-align: right;">(終了)</p>
提出された資料等	別紙資料のとおり
会議を所管する課の名称	生活安心課
その他必要な事項	